

セミナー・イベント レポート

当財団では、男女共同参画の普及啓発や課題解決を図る取組を支援しています。

■講演&トークの集い(1月)

NPO法人やまぐち男女共同参画会議(山口市)では、前女性活躍担当大臣の野田聖子衆議院議員を講師に、政治分野の女性活躍を考える講演会を開催されました。

講演では、女性を取り巻く問題を解決するためには、問題に関心を持つ人を増やし、政治の場に女性を増やすことが必要など、多くの示唆をいただきました。

参加された皆さんは、うなずきながら熱心に聞き入っていました。



■女性もできる!!お仕事彩々展(2月)

.Style(山口市)では、男性の仕事と思われがちな職業について、女性でも活躍できることを啓発するため、建設業に焦点をあてたイベントを開催されました。

会場では、企業紹介や企業で活躍している女性のお話、ユニフォーム、職場環境の紹介のほか、職業訓練へガイダンスまで行われ、参加された皆さんは、企業の説明などに耳を傾けていました。



■切り絵教室(1月)

秋吉台国際芸術村では、世界的に活躍されている美祢市出身の切り絵作家 久保修さんを招いて、切り絵教室を開催しました。

美祢市立大田小学校6年生が参加した教室では、児童の皆さんが描いた母校をモチーフにした卒業記念の作品を、全員で手分けしながら制作しました。



また、山口芸術短期大学の教室では、保育学科の学生の皆さん一人ひとりが、山口県の風景を描いた切り絵を制作し、全員の作品を1つの額に納めました。久保さんから、保育の現場で切り絵を役立ててほしいとエールが寄せられました。

両校とも、ナイフを持つ表情は真剣そのもので、完成するとみんな笑顔があふれていました。



講師・アドバイザー 一覧 (2023.3.1 現在)

○組織運営：会計、企画、税務、活動資金、人材育成など

氏名(所属・職名など)
稲葉 和也(山口大学大学院技術経営研究科教授)
中田 哲也(なかつ中小企業診断士事務所中小企業診断士)
平田 隆之(NPO法人市民プロデュース理事長)
藤本 博美(藤本ひろみファイナンシャルオフィス代表)
船崎美智子(株式会社ライフスタイル研究所代表取締役)
山本 有希(認定NPO法人こどもステーション山口理事長)
横田 尚俊(山口大学人文学部教授)

○活動支援：地域づくり等の事業アドバイスや実践事例の紹介など

氏名(所属・職名など)
石川 博之(株式会社ステラリンク代表)
岩野 雅子(山口県立大学副学長)
於土井豊昭(NPO法人やまぐち県民ネット21理事)
河村 正子(河村正子デザイン室代表)
小柳 明子(NPO法人市民プロデュース理事)
坂本 京子(日本防災士会山口県支部女性部長)
坂本 俊彦(山口県立大学社会福祉学部)
柴田 俊彦(檜原ゆうあい会事務局長)
水津 真澄(NPO法人フードバンク山口萩支部代表)
高田新一郎(NPO法人ほほえみの郷トイトイ事務局長)
田中 時子(ミワ遊び塾塾長)
俵 沙弥佳(合同会社hanawo 代表社員)
温品富美子(有限会社ケイ・アンド・ワイ人材育成部門代表)
吉岡 恵美(インタースマイル代表)

○男女共同参画：男女共同参画社会の実現に向けた取組など

氏名(所属・職名など)
ウィルソン・エイミー(山口県立大学国際文化学部教授)
上田真寿美(山口大学国際総合科学部教授)
加登田恵子(山口県立大学名誉教授)
幸坂 美彦(幸坂総合教育研究所代表)
田中マキ子(山口県立大学学長)
西山香代子(やまぐちネットワークエコー代表)
早野 智子(国立関門医療センター女性総合診療センター長)
山野上典子(山口県立総合医療センター臨床心理士・公認心理師)
吉富 崇子(山口県地域消費者団体連絡協議会会長)

○DV防止等：DV、デートDV、児童虐待、被害者支援など

氏名(所属・職名など)
青木 里美(プリベント・L副代表)
太田 列子(山口県東京理科大学学生相談室カウンセラー)
小柴 久子(NPO法人山口女性ネットワーク代表理事)
鷺見 雅子(CAP周南代表)
高瀬 泉(山口大学法医学講座 教授)
原田 裕子(NPO法人山口女性ネットワーク相談員)
藤田 房子(一般社団法人山口県助産師会理事)
松田 洋子(アウェアデートDV防止ファシリテーター)
松橋美恵子(プリベント・L代表)

○女性の活躍：ワークライフバランス、女性の活躍促進など

氏名(所属・職名など)
弘田 裕子(太陽通信株式会社体取取締役)
松永 朋子(NPO法人コミュニティ友志会代表理事)

※敬称略

令和5年度「きらめき活動助成事業」を募集しています

当財団では、県民活動団体の活動を支援するため、「きらめき活動助成事業」の申請を募集しています。

募集案内や申請様式は、ホームページからダウンロードできます。

《応募期限》

令和5年3月31日(金)

《助成プログラム》

①自立支援「ゆめ」プログラム

○対象：団体の立ち上げ・自立をめざす活動

○助成金額：20万円以内/助成率1/2

②課題解決支援「はな」プログラム

○対象：地域の社会的課題を解決する活動

○助成金額：50万円以内/助成率2/3

③文化芸術支援「つむぎ」プログラム

○対象：秋吉台国際芸術村を活用した文化芸術活動

○助成金額：50万円以内/助成率2/3

《対象》

県内のNPO法人、任意団体(宗教・政治・営利的活動を目的とする団体を除く)

《事前相談》

申請にあたっては事前相談をお勧めしています。

お気軽にご相談ください。

○財団事務所：山口市水の上町1-7

月曜日～金曜日 8:30～17:15

○電話：083-929-3600

月曜日～金曜日 8:30～17:15

○メール：info@y-kirameki.or.jp

○オンライン(ZOOM)

県民活動推進委員リレーコラム Vol.3

石井 一恵さん
(長門市)

おしゃべりカフェ うさぎ

認知症治療を行う病院に勤めたのをきっかけに、これからは認知症患者のサポートだけでなく、認知症予防を含めた高齢者の健康寿命を伸ばすことが大切だと考えるようになりました。そして、楽しみながら体操や脳トレができ、いつでも集まれる通いの場「おしゃべりカフェ うさぎ」を2020年8月にオープンしました。

おしゃべりカフェ うさぎでは、お昼までは思い思いに過ごしていただき、隣のおばちゃんが作る身体に優しい家庭料理を食べていただいています。お昼からは、指折り運動から始まり身体全体を使った運動をします。パズルやトランプなど、楽しみ



ながら脳トレもしています。

また、コンサート、パン教室、折り紙、マスコットづくりや、男性に喜ばれる健康麻雀などの月の行事も開催しています。第4土曜日には、認知症カフェも開催しています。食事から行事まで、すべてボランティアの方々のおかげで運営しています。

最近、ご家族から「とても元気になり会話や料理ができるようになった」とお礼を言われ、自分のしてきたことに少し自信が持てました。

長門市の皆さんがいつまでも自分らしく生きていけるよう、元気な長門市になるよう、うさぎを楽しみ居場所になるようにしていきます。

